

全国大学ゴルフ対抗戦・全国大学女子ゴルフ対抗戦『追加感染対策要項』

出場校関係者の皆さまへ

2021年5月29日
日本学生ゴルフ連盟
会長 黒須 一雄
感染対策小委員会

平素は本連盟の競技運営にご協力頂き、誠にありがとうございます。
地域によっては緊急事態宣言が延長され、予断が許されない状況ですが、今のところ6月24日に始まる上記競技への準備をしっかりと行っております。その中で、先に挙げさせていただきました「感染対策要項」での追加項目を、下記にお伝えさせていただきますのでご確認下さい。

◎追加項目・・・本連盟として検討を行ない、以下の内容を決定致しました。

感染対策の基本は、ご存知の通り

- ・人流を抑える
- ・移動を極小に制限する
- ・その上で3密を防ぐ

という見地から、当初、選手以外の人員は、指導者1名・主務（又はそれに準じる者）1名としました。ただ、そこを認識しているが、それでも選手のサポート上、

どうしても更にプラス1名の指導者帯同を希望する大学は、

【その旨の『申請書（理由を添えたもの）』を事務局に提出し、本連盟認可とPCR検査（抗原検査可）での陰性が証明されれば、入場を許可する。】

★指導者とは監督、コーチ、トレーナーやその他「指導的立場」の方とします。

*申請はエントリー締切り前までにお願ひ致します。申請の書式は問いません。

（また、プラス1名認可された場合、エントリーリストのExcelに1行足して、その方のお名前を書き加えて下さい。）

但し、上記の方も、ガイドラインと同様の感染対策をお願ひ致します。

また、立ち入りは、1番、9番、10番、18番とクラブハウス内までとさせていただきます。

以上です。なお、刻々と変わる感染状況において、感染対策上の追加項目を更に加えざるを得ない場合もございます。その際は、今回同様、再度追加の要項を発信させていただきます。何卒、よろしくお願い申し上げます。